

2026.3.26

「暮らし満足No.1のまち」を目指して ～令和8年度見附市の取り組み～

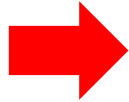

見附市長 稲田 亮

市民からの評価

R6年度 市民アンケート

Q. 見附市は住み良いまちですか？

- ▶ 「住み良い」「どちらかという住み良い」と回答した人の割合

91.2%  **91.8%**  **過去最高**
(R4)

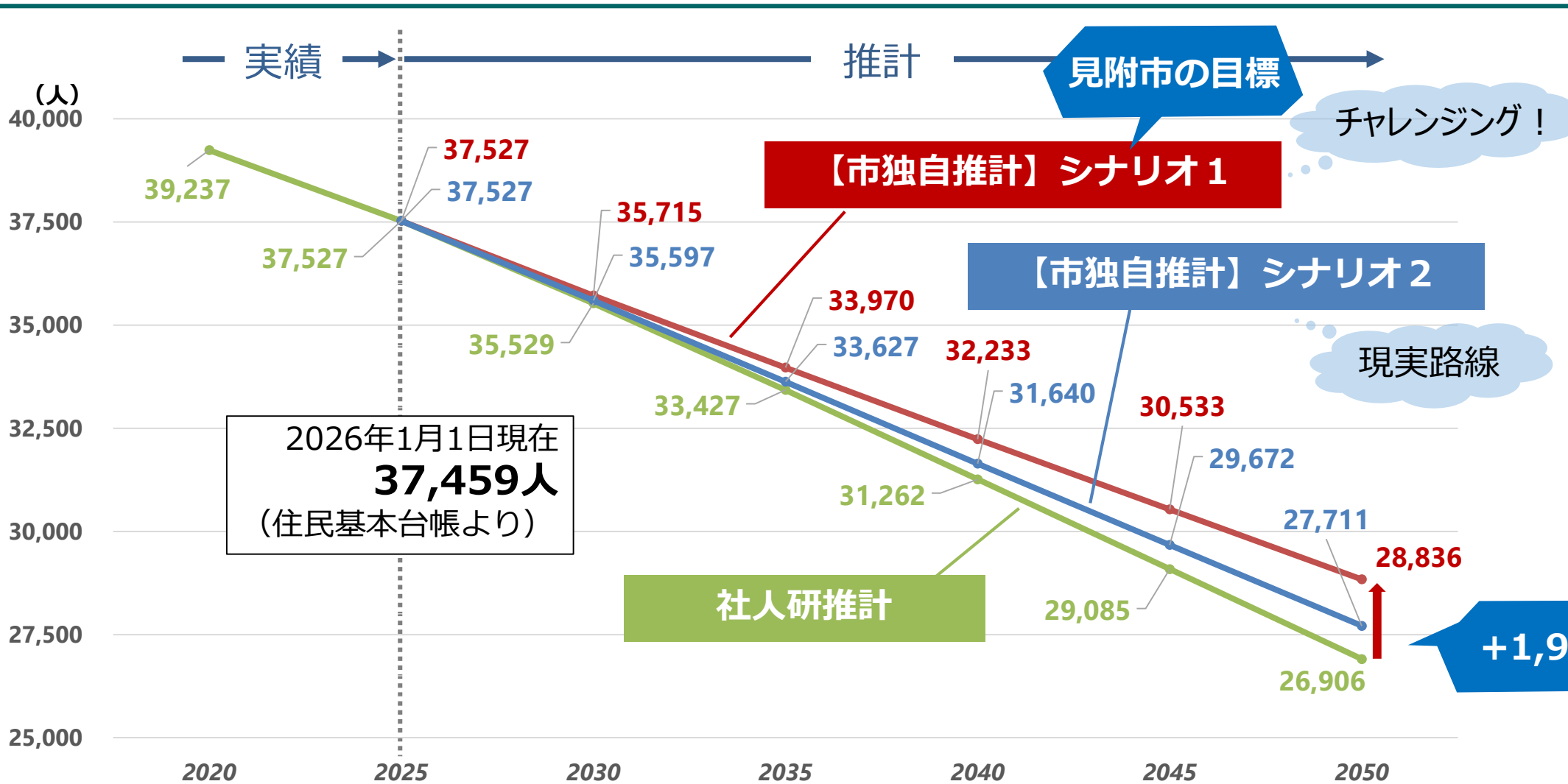
- ▶ 「住み良い」「どちらかという住み良い」と回答した人の割合が

→ 高い年代 ①**50代** 94.9% ②**30代** 94.7% ③**70代** 94.3%

→ 低い年代 ①**40代** 88.0% ②**20代** 90.3% ③**60代** 90.5%

 **R8年度 実施予定**

見附市の人口の推計と目標

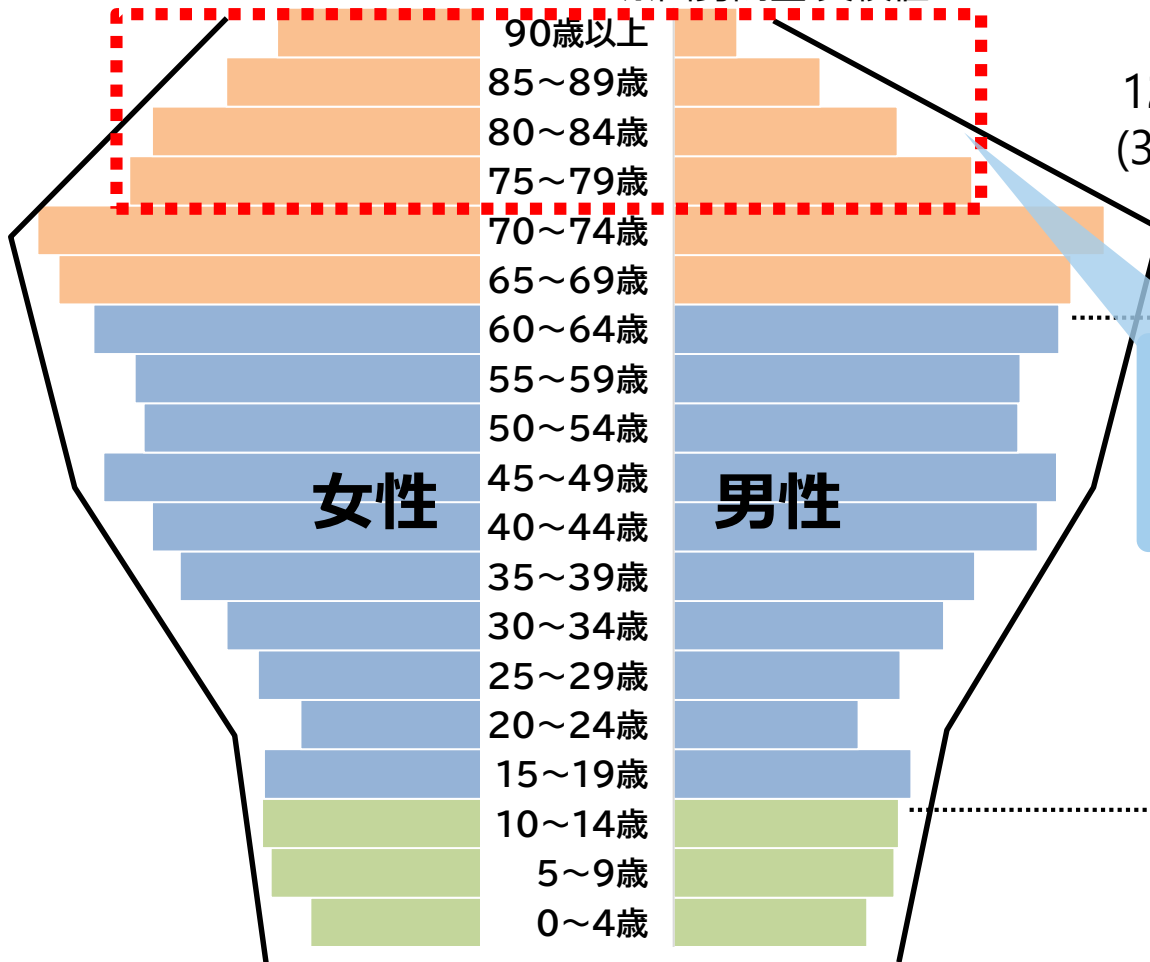


※ 2020年は国勢調査実績値。2025年以降は令和5年社人研推計。

見附市の年齢別人口

2020年度

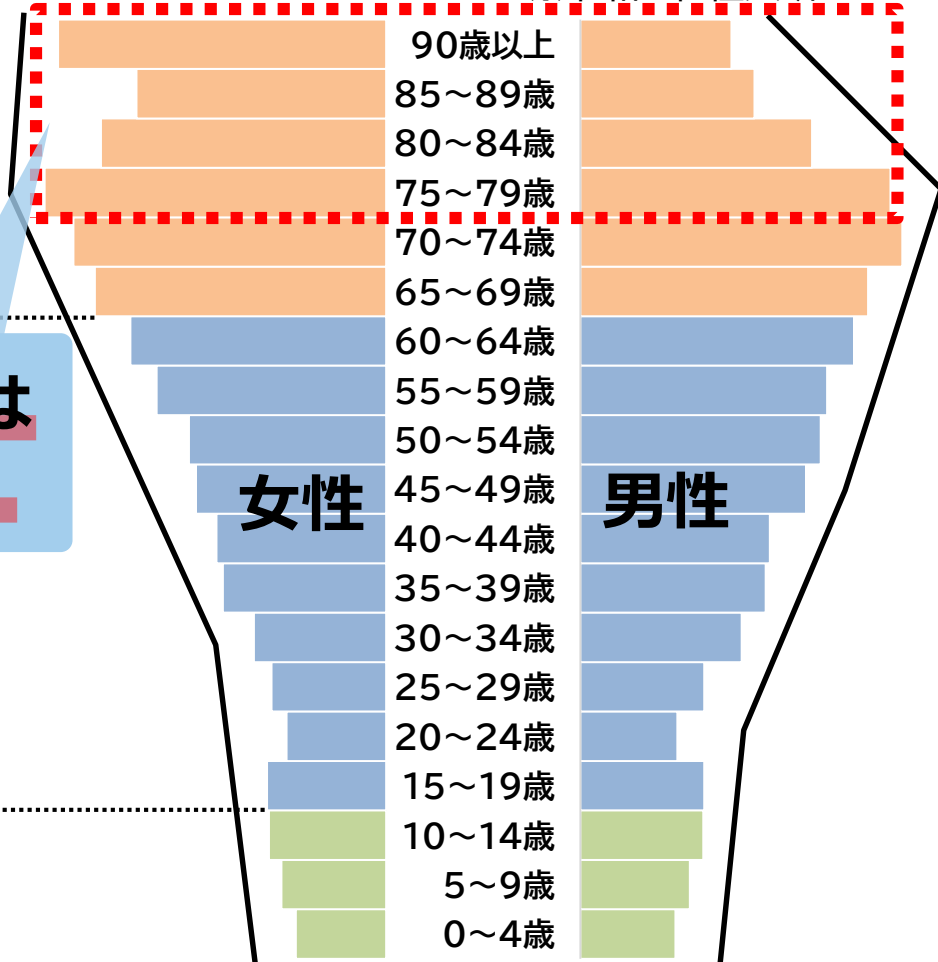
※国勢調査 実績値



39,237人

2050年度 (推計値)

※令和5年 社人研



26,908人

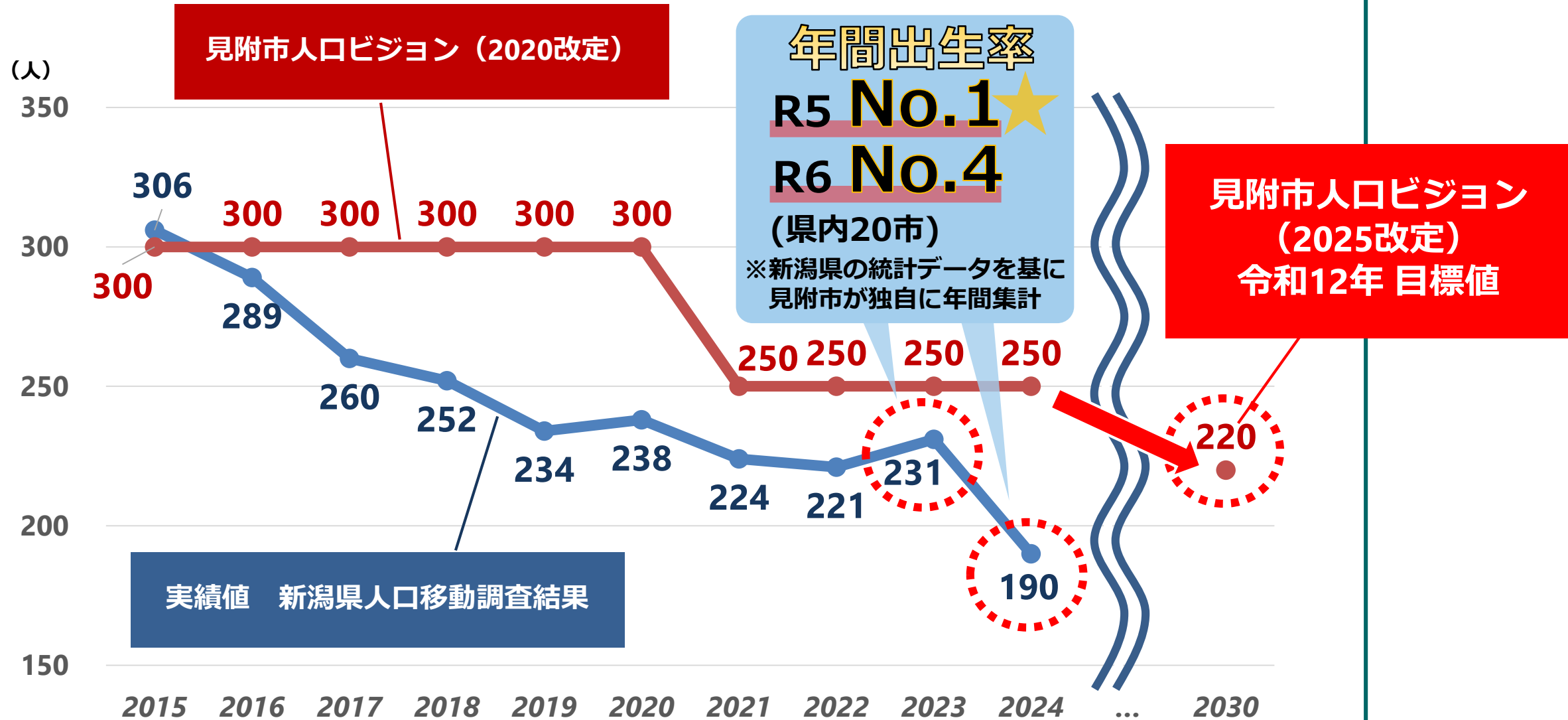
老年人口
12,952 ▶ 11,844
(33.0%) (44.0%)

後期高齢者は
増える傾向

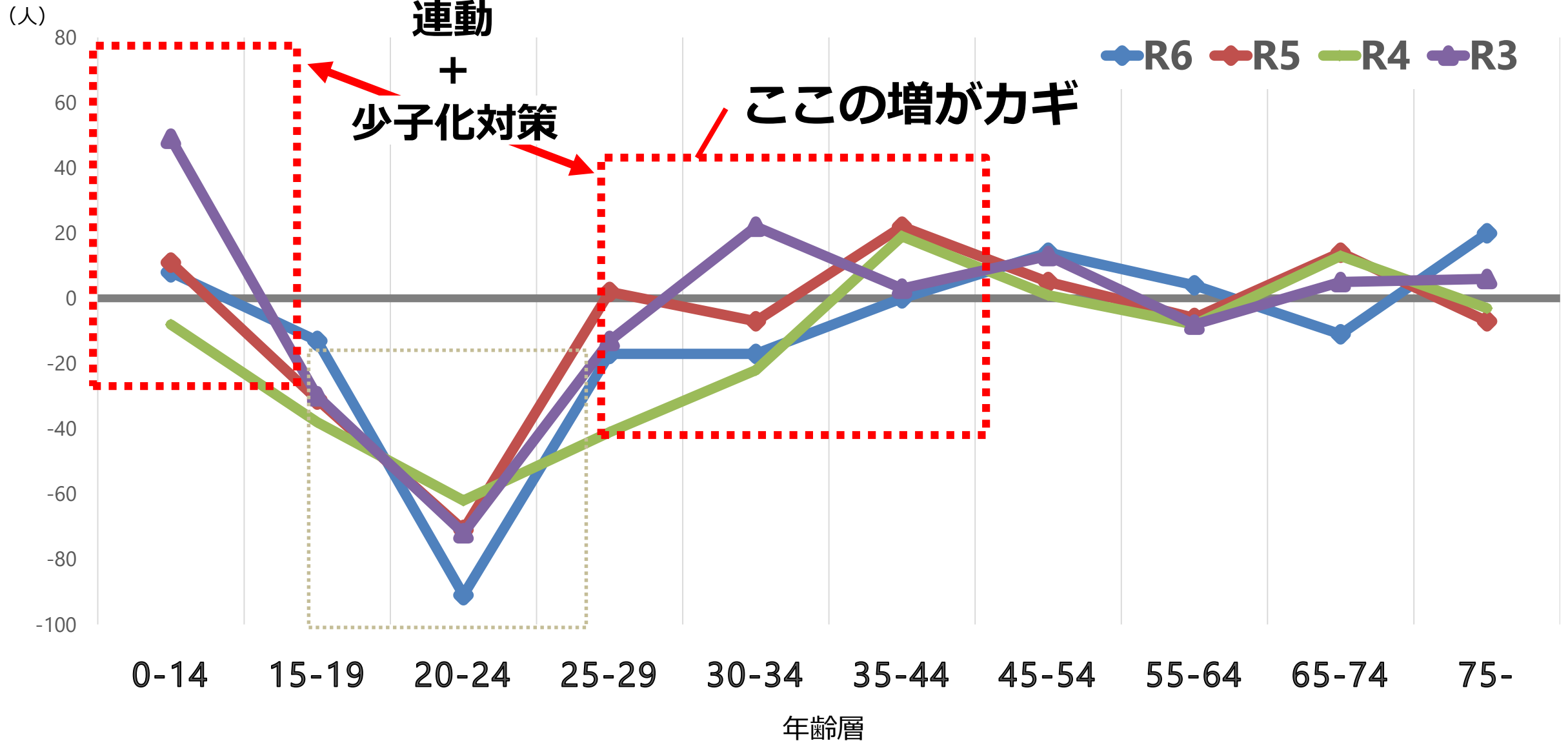
生産年齢人口
21,785 ▶ 12,756
(55.5%) (47.4%)

年少人口
4,500 ▶ 2,308
(11.5%) (8.6%)

見附市の出生数の推移



見附市の年齢階層別の人口移動状況



※新潟県人口移動調査より（前年10月～9月の人口移動の状況）

第6次見附市総合計画（案）

▶ 市の最上位計画として R8年度スタート（～R12 前期5年間）

基本理念

魅力たっぷり 未来につなげる みんなのみつけ

みつけの
将来像

笑顔あふれる暮らし満足No.1

ひとつにつながるコンパクトシティ

基本計画策定に
あたっての
4つの視点

- 現役・次世代を取り込む魅力の創造・発信
(シティプロモーション)
- 市民の誰一人取り残さない (サステナビリティ)
- 健やかで幸せな暮らしを支える環境・仕組みづくり
(スマートウエルネス)
- あらゆる力を結集する (ソーシャルキャピタル&DX)

4つの視点（1）

▶ 現役・次世代を取り込む魅力の創造・発信（シティプロモーション）
= いわゆる **人口減少対策** **最重要課題**

- ▶ 稼げる産業創造・雇用環境
- ▶ 子育て・教育環境の充実
- ▶ 住居、施設の魅力等

さらなる
魅力づくり

- ▶ ふるさとへの誇り・愛着
- ▶ 仲間や見附とのつながり

見附なら「暮らせる」「稼げる」
「こどもを生き育てられる」

移住促進施策
効果的・戦略的な発信

見附を一度出ても…
「戻ってきたい」
「役に立ちたい」

子育て世代



こどもたち



未来を担う若者や子育て世代に「選ばれるまち」へ

4つの視点（2）

▶市民の誰一人取り残さない（サステナビリティ）

災害

健康・医療
(身体、こころ)

障がい

すべての市民が年齢や立場、
健康状態、経済状況などにかかわらず
安心して暮らし続けられるまちづくり



多様な
価値観

生活困窮

など



➡ 個性が尊重され、支えあいながら共に生きる持続可能な社会

4つの視点（3）

▶ 健やかで幸せな暮らしを支える環境・仕組みづくり（スマートウェルネス）



魅力的な施設の集約



公共交通



健康・スポーツ

健康運動教室

約1,000人参加

健幸ポイント事業

約2,000人参加

ウォークブル
シティ

住んでいるだけで
健幸に！



コミュニティ

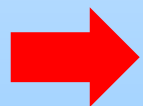


花と緑



食による健康

医療費・
介護給付費
の抑制



スマートウェルネスシティの継承・継続

4つの視点（4）

▶あらゆる力を結集する（ソーシャルキャピタル&DX）



第6次見附市総合計画（案）

基本目標

- ① 活力とにぎわいあふれるまちづくり
-産業・地域を元気にして人を呼び込む-
- ② 未来を担う人を育むまちづくり
-こども・子育て・若者を支える-
- ③ 安心していきいき暮らせるまちづくり
-市民の福祉と安心を確保する-
- ④ 未来に向けた持続可能な市政運営
-安定的な行財政経営-

4つの視点

- | | | | |
|--------------------------------|---------------------|------------------------------------|-------------------|
| (1)
現役・次世代を取り込む
魅力の創造・発信 | (2)
市民の誰一人取り残さない | (3)
健やかで幸せな暮らしを支える
環境・仕組みづくり | (4)
あらゆる力を結集する |
|--------------------------------|---------------------|------------------------------------|-------------------|

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 見附への移住促進

- ▶ お試し移住住宅、つながり移住支援金制度、移住アンバサダー認定
+ **新たなワンストップ相談窓口を設置**

R6 26件 → R7 100件超



相談の増加を移住につなげる

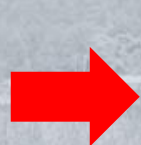
- ▶ 小規模同窓会開催支援を新設、U・Iターン就職交通費を拡充 など
- ▶ 転入若者世帯への住宅新築支援の充実

居住誘導区域を追加

▶ 結婚への後押し

結婚支援・新生活支援

- ▶ **個別相談会**開催回数を倍増、**伴走型支援**など事業をSNS広告等で周知
- ▶ 市内での新婚世帯の新生活支援



見附に住む・見附で子育てする人を増やす

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 関係人口の拡大

- ▶ MITSUKE Meet up + 新たな交流会
- ▶ 市内高校の魅力づくり（見附高校・創進学園高校）

見附高校との連携協定、
中庭プロジェクト、
企業見学・講演の支援 など

見附と関わって何かしたい！
という方を応援



▶ 交流人口の拡大

- ▶ 道の駅パティオにいがた、メグカフェ511 魅力やイベントを広く発信
- ▶ スポーツツーリズムの推進
女子軟式野球大会への支援 など

R8.4月
リニューアルオープン



① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 稼げる農林業の未来づくり

- ▶ 地域農業の活性化への新たな支援
- ▶ 水田農業支援補助にスマート農業支援を追加

➡ ▶ 農業の生産性向上を後押し

▶ 安心して農林業ができる環境整備

- ▶ 有害鳥獣担い手確保事業等を継続
- ▶ 鳥獣被害対策実施隊 を結成

➡ ▶ 鳥獣による農業被害の拡大を防止



▲ R7.7月設立 みつけ農業女子の会



① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 商工業の稼げる環境構築・人材確保

R7 1,400件超
のマッチング実績！

- ▶ 企業設置奨励条例の見直しにより**設備投資を促進**

雇用条件を撤廃

- ▶ **みつけマッチボックス** の充実で人材確保を後押し
- ▶ 事業者の地域課題解決など **新たな事業展開をサポート**

地域経済課に
相談窓口

▶ 起業・創業の応援

- ▶ 起業スクール・セミナー
プロへの委託で**効果アップ**へ
- ▶ 空き店舗改修補助を**商店街エリア外にも拡大**



見附市公式

単発 お仕事 探しサイト



空き時間を活用し、
自分のライフスタイルに合った
仕事を見つけよう！



みつけマッチボックス

▲ みつけマッチボックス

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 企業誘致



①新潟県中部産業団地

H29年6月完売 進出55社

②都市計画見直し (R5年6月)

約19haを工業区域に編入

③重点促進区域認定 (R7年6月)

2か所を設定 **国の制度を活用**

- ▶ 中部産業団地周辺 (上新田地区)
- ▶ 見附工業団地周辺 (芝野地区)

▶ **R8 企業ニーズ・開発調査、
企業誘致相談窓口**

➡ 更なる企業誘致を推進

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 見附駅周辺整備事業

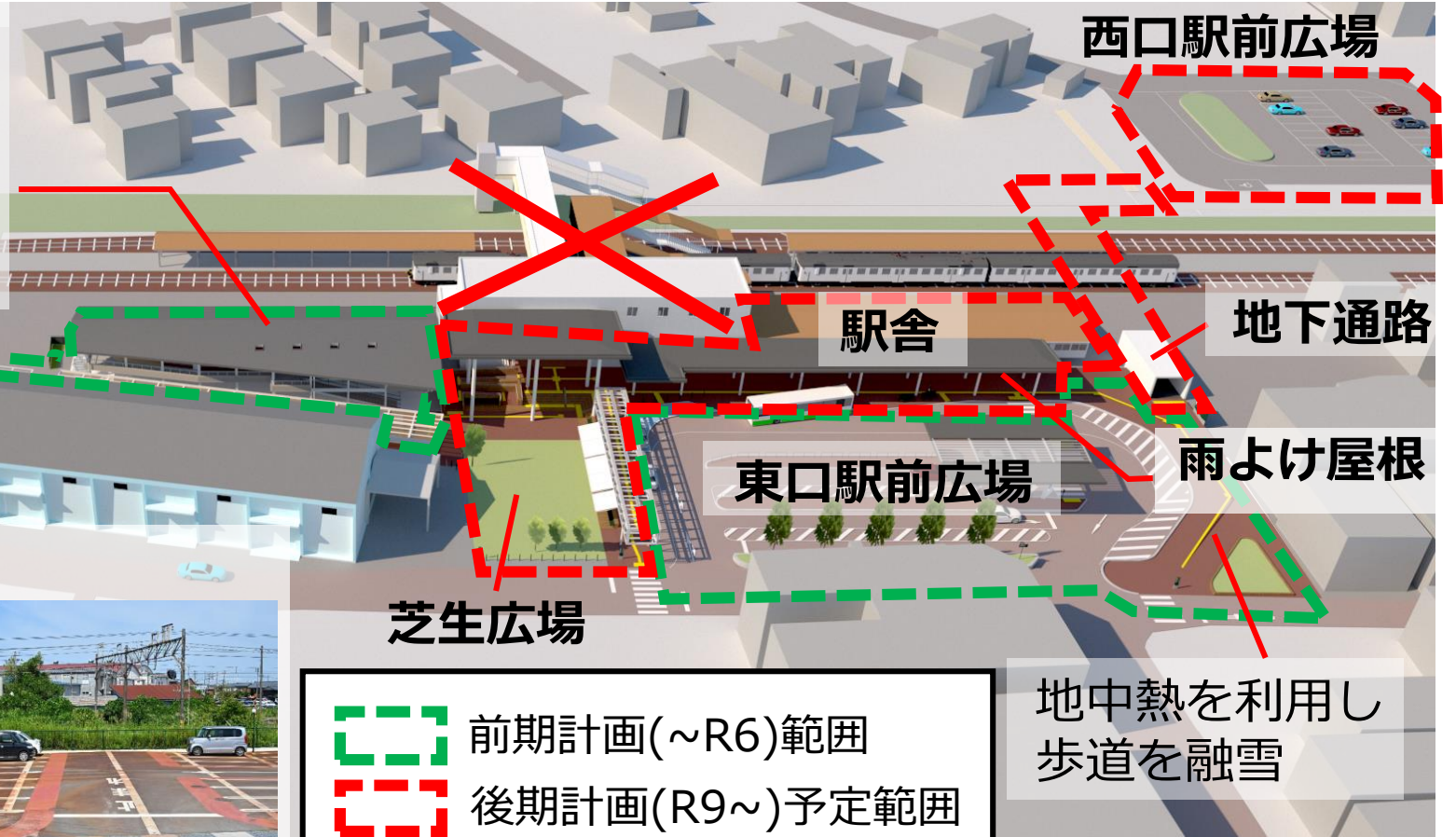
交流拠点 MITSUKERU

駐輪場2階を
リノベーション
(R6.5月オープン)



送迎用駐車場

コインパーキング



地中熱を利用し
歩道を融雪

前期計画(~R6)範囲
後期計画(R9~)予定範囲
※R7~R8は後期計画内容の検討

+ エリアとしての魅力向上の検討

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 公共交通など 移動利便性の向上

▶ 市全体の移動手段のあり方

- ▶ 学校再編を踏まえた通学のほか、高齢者など **あらゆる世代**が対象

➔ **市や地域などがもつ
あらゆる交通手段**を念頭に検討

- ▶ デマンドタクシーとコミバスの乗継ぎ支援
- ▶ **夜間の交通手段確保** **経済活性化**
タクシー会社等と引き続き議論・検討



デマンド
タクシー

コミュニティ
バス

コミュニティ
ワゴン

スクール
バス

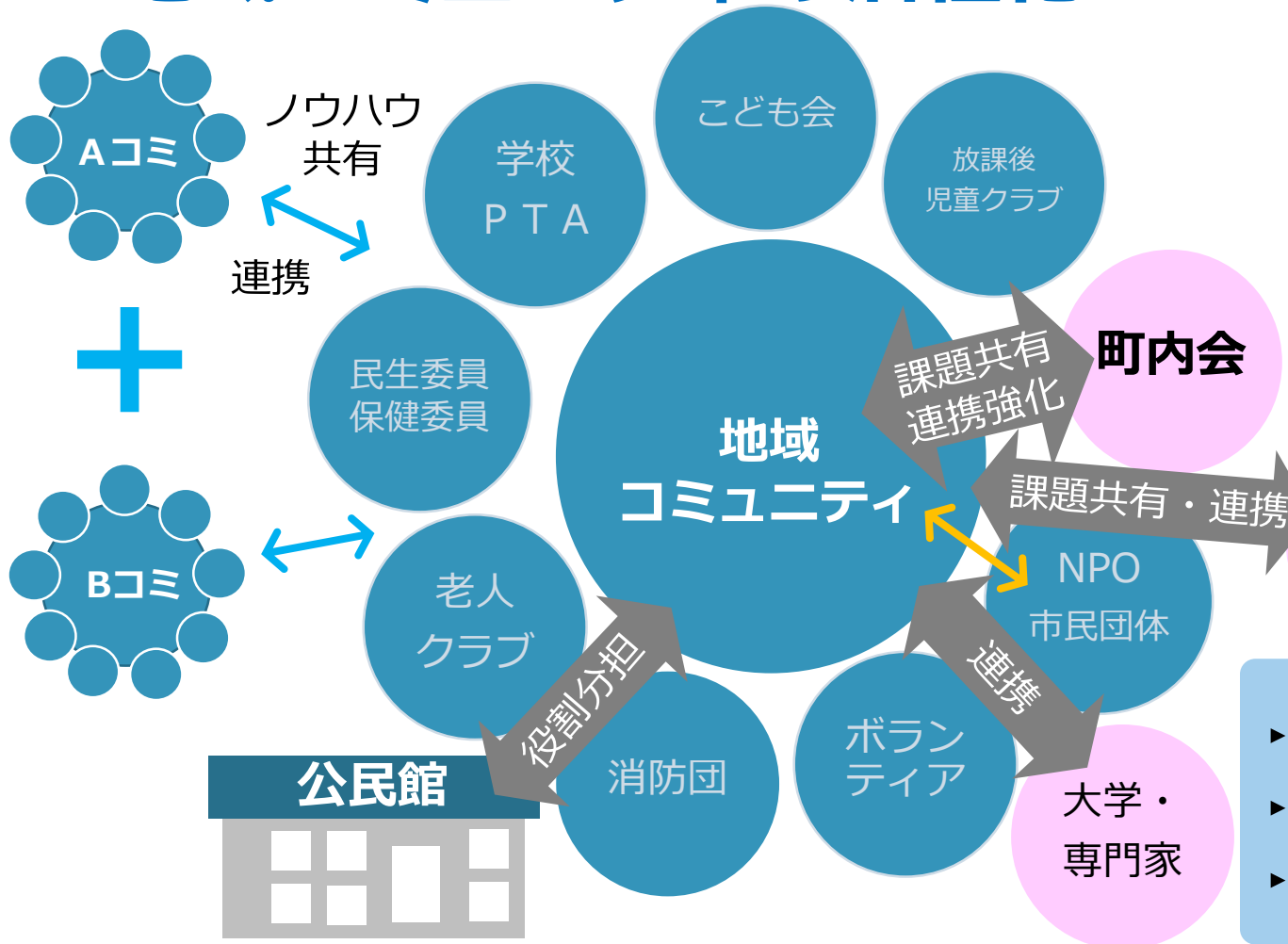
民間所有の
小型バス など

民間
タクシー
バス



① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 地域コミュニティの活性化



地域課題の解決に向けた取り組み例

- ▶ こども
- ▶ 高齢者
- ▶ 防災
- ▶ 移動支援
- ▶ 多世代交流、共生社会 など
- ▶ 居場所の創出
- ▶ 見守り支援
- ▶ 防災訓練、市民啓発
- ▶ ワゴンの積極活用



市の支援の取り組み

- ▶ 事業提案型交付金（チャレンジ枠）の継続
- ▶ 情報やノウハウの提供
- ▶ 各種連携の調整 など

➡ **次のステージへ** 地域コミュニティ内での議論を後押し

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 市民活動・ボランティア活動の推進

- ▶ 市内には約**100団体**の市民団体が活動
- ▶ **市民力・市民活動の力**が見附の大きな自慢



▶ 持続可能な活動環境の整備に向けて

➡ 新たな参加者の掘り起こし、次世代の担い手育成

▶ 市民活動支援センター まちなかBASEみつけ

- ▶ 社会課題解決に向けた活動拠点
各種団体の窓口機能確保へ

R7.6月オープン



▲イングリッシュガーデンの植栽等を行う「ナチュラルガーデンクラブ」



② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ こども・子育てを“どまんなか”へ

R6.3月制定

▶ 「見附市こども・子育てどまんなか条例」

- ➡ ▶ 子育て世帯が住みたい、住み続けたいと思える見附をみんなでつくる



▶ 子育てへのサポート・負担軽減

▶ 学校給食費

小学校 完全無償化

中学校 約2か月分補助、第3子以降 無償化継続

- ▶ 民間による「多機能子育て支援拠点施設」整備支援



② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ 働きながら育てられる環境づくり

- ▶ 新潟県 多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業 (Ni-ful)

ニーフル 人材確保効果も



市の企業支援策

R5
スタート!

- ▶ 奨励金交付 (100千円/件)
- ▶ 既存の設備投資補助に上乗せ (上限200千円/件)
- ▶ 従業員の育休取得に助成金交付 (50千円/件)

R7~ 全従業員対象



新たに 育休代替者への手当支給に助成金交付

- ▶ 見附市役所も先導的に!

▶ 育休代替職員への勤勉手当加算

▶ フレックスの拡充

▶ 放課後児童クラブ

公立保育園



今後のあり方を検討

体験活動の充実

② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ 見附の未来を見据えたこどもの育成

▶ みつけJobチャレ教育 (R6~)


…「起業家精神」「起業家的資質能力」の育成

他者と協働しながら**新しい価値を創造する力**を育成
将来的な**見附での起業・創業**も期待

- ▶ 企業・地域と連携した特色ある取り組みを後押し
見附市子育て教育の日 との連携
ビジネスアイデアコンテストの充実
ブース型職業体験イベントの開催 など



- ▶ 「校内教育支援センター支援員」を新たに小学校へ配置

 不登校への支援を強化

② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ 見附市学校適正配置計画

R8.3月 策定

▶ 小中学校再編にあたっての考え方

1. 共創郷育を大切にし、コンパクトな見附市の良さを活かす
2. 見附市のこどもとしての一体感を育むことにつなげる
3. 小規模で特色ある教育を受けることができる



▶ 再編案

R12 3校・R15 2校

中学校

- ▶ 既存校舎を活用しながら段階的に統合を進めて 令和21年度以降に **1校に再編**
- ▶ 加えて多様な学びの場に 配慮した学校配置も検討

小学校

- ▶ R9年度 相互オープン化、R11年度 **6校に再編**、将来的には **4～6校への再編**を検討

- ▶ 心身負担ケア
- ▶ 交通手段の確保
- ▶ 特別教室・体育館の空調整備 等

安全・安心に学べる教育環境づくりに配慮

② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ こどもに魅力的なまちづくり

▶ プレイラボみつけ・MITSUKERU

R5.7月オープン

R6.5月オープン

▶ こどもたちの移動手段の一環として コミュニティバスを**中学生以下無料化**

R5.7月スタート

▶ パティオにいがたに大型遊具を設置

小学生や園児の
アンケート結果で
デザインを選定

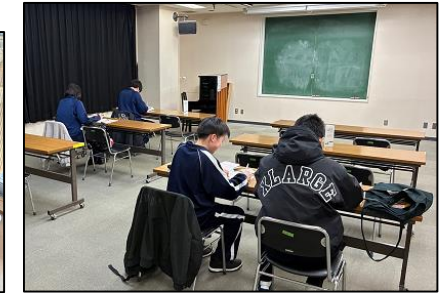


② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ 中学生のスポーツ・文化活動の選択肢の確保

- ▶ スポーツ・文化系種目
休日活動はR9年1月までに地域クラブへ移行
- ▶ 平日放課後時間の学校を会場に
学校体験型 活動を開始 (R8)

レクスポーツ、クラフト体験、etc.



▲ R7試験的に「わくわく体験Lab」を実施
(eスポーツ、勉強集中スペース)

➡ **部活動の地域展開 + 活動体験の機会提供**の一体的な取り組み

▶ 若者に選ばれるまちづくり

- ▶ 官民連携により若者自らが交流・活躍の場の企画・運営に参加

➡ **地域への愛着・見附とのつながり**を深める

③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

▶ 災害時の対応力向上

市民の皆様 **自助**

「自分ごと」
で考えて行動

市民への啓発

地域コミュニティや町内
での取り組み・啓発

▶ 全市一斉の
総合防災訓練



▶ 原子力災害への備え

地域・市 **共助**

避難困難者を
支える

支える取り組み

要支援者個別避難計画
外国人避難対応

デジタル水防の運用試行

市 **公助**

多様な情報発信・
避難所の運営 等

メール、SNS、
電話音声(高齢者)
の活用
業務継続計画(BCP)
の対応力向上



避難計画の実効性向上、訓練による確認と検証



▲平成16年の
7.13水害の様子

③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

▶ ハード面の防災体制の強化

▶ 地震

- ▶ 耐震改修等への支援制度の啓発強化
(耐震シェルターについて広く周知)
- ▶ 下水道などのインフラの耐震化、老朽化対策



▶ 水害

- ▶ 貝喰川改修による浸水対策 (県事業)
- ▶ 内水対策



▶ 雪害

- ▶ 道路除雪体制の維持 → 除雪車1台新規借り上げ
- ▶ 自助・共助・公助による
持続可能な雪対策の検討



▲能登半島地震被災地の様子



③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

▶ クマなど有害鳥獣の人身被害対策

- ▶ **農林整備・鳥獣対策係** 設置 (R8)
- ▶ 実施マニュアルによる**緊急狩猟** など

農林創生課の
農業面の対策との統合で
対策強化・業務効率化



▶ 特定空き家等への対処

- ▶ 空き家所有者への勧告等指導の強化
- ▶ モラルハザードを防止する基準の設定

R7年度 市内初の
略式代執行を実施



▲R7年2月
下水道管緊急点検

▶ 上下水道などインフラの維持・安全確保

- ▶ R8年1月 **広域断水発生** ➔ **断水防止のため電気設備の二重系統化を予定**
- ▶ 全国各地の道路陥没事故なども踏まえ、管路の点検や老朽化更新を着実に！

③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

▶ スマートウェルネスみつけ の取り組み



▶ 地域医療体制の充実

- ▶ 診療所の新規開業に向けた積極的な誘致
重点科目の開業に上乗せ支援(R4~)

内科 小児科 整形外科 精神科 産婦人科

+ 耳鼻咽喉科 追加(R8~)

- ▶ 市立病院の医師確保に向けた獨協医科大学との連携
卒業後の市立病院勤務を条件に
返済免除となる**奨学金の貸与**

R7年度 2人目



R5年4月 新町に3医院が新規開業
(小児科、内科、精神科)



③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

- ▶ 住んでいるだけで健やかで幸せに暮らせるまち
「スマートウェルネスみつけ」を
高齢者だけでなく若者や女性、こどもたちにも

- ▶ **健幸ポイント事業** 交換率等の見直しにより持続可能な形で事業を継続
連携
- ▶ **MOM UP PARK by 健幸スマイルスタジオ**

妊婦さんやママの健康づくりや子育て不安の解消へ

対面
+
オンライン

筑波大学監修
プログラム

初回無料体験実施中!

運動を通し
心身リフレッシュ

専用アプリで
健康状態把握

出産・子育て
情報交換

参加者に
健幸ポイント付与

- ▶ **出張健幸フェスタ** の開催



R5年9月からネーブルみつけ内
子育て支援センターで開始!

③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

▶ 障がい者施策の充実

R7.3月制定

- ▶ 「見附市障がいを理由とする差別のない
だれもが共に暮らせるまちづくり条例」
- ▶ 条例の周知・啓発の強化
 - ▶ 障がいを理由とした差別の解消や
共生社会の実現を目指す
- ▶ 障がい者雇用促進に向けた取り組み



▶ 認知症施策

- ▶ 認知症になっても仲間とともに
希望を持って自分らしく暮らせる地域へ！



④ 未来に向けた持続可能な市政運営



▶ 情報発信

▶ **市公式LINE**の導入 (R5~)

登録者
9,000人突破!

関心のあるジャンルや居住場所に応じた内容をプッシュ型配信

ごみ収集日のお知らせ

子育て関連情報

防災情報

イベント情報

▶ 緊急情報メールやSNSなどで効果的・効率的な発信



▶ 市民との意見交換

▶ 月1回ペースの **ふれあい懇談会** を開催

▲YouTube 見附市公式チャンネル
▶見附市オフィシャル Instagram

④ 未来に向けた持続可能な市政運営

Pick UP 中長期財政見通し (R8.2月更新)

今後 歳出超過が拡大の見込み

	R5 実績額	R6 実績額	...	R8 見込額	R9 見込額	...	R14 見込額	R15 見込額 (円)
市の基金増減額		▲ 72百万	...		▲ 1億 12百万	...		▲ 4億 88百万
市の基金残高	43億 76百万	43億 4百万	...	46億 62百万	45億 50百万	...	30億 76百万	25億 88百万

将来的には楽観視できる状況にない

▶ 今後の取り組み

▶ 歳入確保

地場産業の活性化や企業誘致、ふるさと納税、公共施設利用料の見直しなど

▶ 歳出見直し

事業の内容や計画の検証、ICTを活用したサービス効率化による経費削減など

▶ 公共施設等最適化

集約・複合化や運営方法見直し、民間活力の導入、施設の再編や有効活用の検討など

➡ **課題解決に向けた新たな取り組みへの財源を確保**

④ 未来に向けた持続可能な市政運営

▶ 公共施設の最適化

魅力の維持・向上に配慮しながら財政体質改善へ

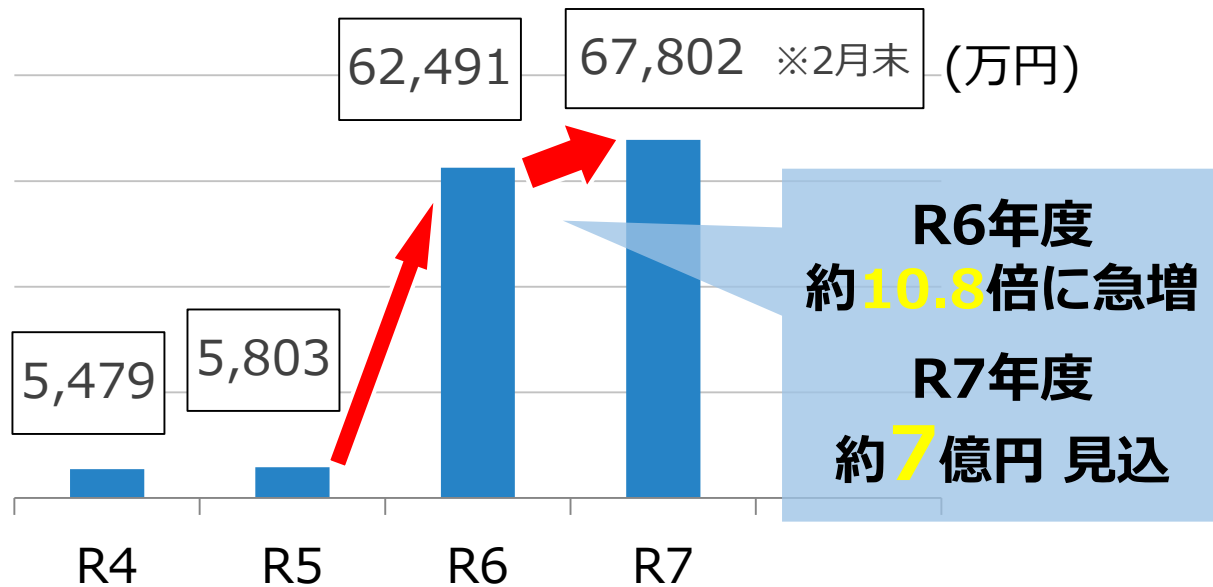
- ▶ 収益施設（道の駅パティオにいがた、メグカフェ511）



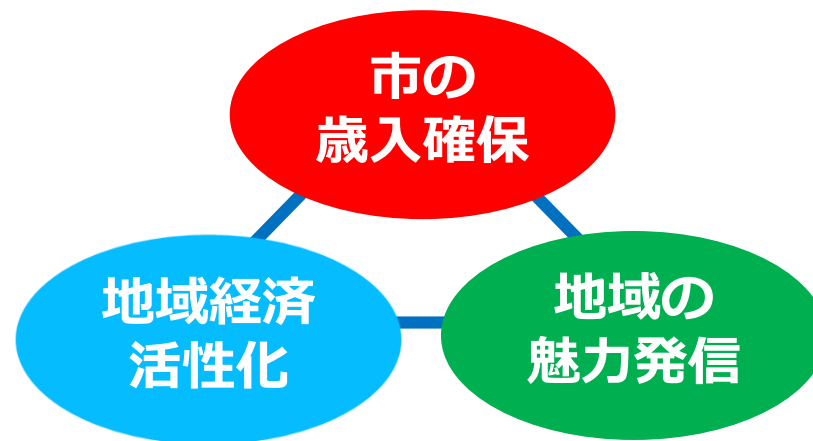
- ▶ 公共施設全体について現状分析・最適化のあり方を検討中
R8夏前に グランドデザイン（最適化の方向性）を提示
その後 アクションプラン（個別計画）を検討

④ 未来に向けた持続可能な市政運営

▶ ふるさと納税の強化



- ▶ 専門事業者と連携して返礼品開発・PR
- ▶ 安定的な寄附額確保へ



⑤ 物価高騰対策

おなかの
赤ちゃんも対象

▶ 「みつけ暮らし応援券」

- ▶ 1人あたり **1万円分**を給付
- ▶ 市内店舗で利用 **➡** 活性化に寄与
- ▶ R8年12月31日まで利用可能

▶ 中学生給食費支援

▶ 追加支援も検討

令和8年物価高騰対策
みつけ暮らし応援券

大規模店舗
みつけ暮らし応援券
¥見本

一般店舗
みつけ暮らし応援券
¥見本

取扱店

有効期限 令和8年12月31日(日)まで

使用方法

- この応援券は、「みつけ暮らし応援券取扱店」でご利用いただけます。
- 有効期限終了後の使用はできません。
- この応援券のご利用にあたっては、お釣りはお出しできません。
- 応援券の盗難、紛失又は滅失等に対して、発行者・発送元はその責を負いません。

使用制限

次の商品は、応援券の使用対象となりません。

- 現金との交換
- 税金や公共料金の支払い
- 各種商品券・ビール券・図書券などの換金性の高い金券の購入
- たばこの購入

※この応援券は国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用しています。

お問合せ 見附商工会 見附市地域経済課 商工労働係

〒954-0053 見附市本町1-4-41 TEL: 0258-62-1365 見附市役所2階 TEL: 0258-62-1700 (内線223)

施政方針のまとめ

市民の皆様との
対話 の継続

職員との議論と
ボトムアップ の施策づくり

恐れな**い** **チャレンジ** と
丁寧な説明



**「自然と笑顔があふれる見附の未来」を
市民の皆さんとともに！**